

## 誰かのために

命を使う生き方

マルコの福音書 8:31-38

【導入】 私たちは何のために生まれたのか？(=人生の\_\_\_\_\_)

神 / 他者から愛されるために

\_\_\_\_\_生まれの讚美歌「きみは愛されるため生まれた」

神 / 他者を愛するために

ゴスペラも歌う「誰かのためにあなたは生まれた」

【本題】

今朝の箇所・・・前半 31～33 節：主イエス・キリストの真の\_\_\_\_\_

後半 34～38 節：私たちキリスト者の\_\_\_\_\_とそのあり方

<前半 31～33 節>

「人の子」(:31) = \_\_\_\_\_と復活に言及する際の主イエス自身の呼称

弟子たちの誤った\_\_\_\_\_理解

ある意味、弟子たちは主に「聞」いたが、「\_\_\_\_\_」かなかった

聖霊より霊的\_\_\_\_\_、兄弟よりの助言をいadakou!

主イエス・キリストのみわざ

表面的な強さ < \_\_\_\_\_の中に隠された真の強さ

それはまさに、その「命を\_\_\_\_\_」歩み

受肉と\_\_\_\_\_という使命      ピリピ人への手紙 2:6～9

<前半 34～38 節>

34 節・・・キリストの真の弟子となるべく、二つのこと

第一に、自分を捨てること・・・自己否定

第二に、自分の十字架を負うこと・・・決死の覚悟

35 節・・・キリスト者の使命遂行への結果としての\_\_\_\_\_

二つの“いのち” <この世のいのち> と <\_\_\_\_\_のいのち>

神の使命～私たちの使命～神の祝福・・・“いのちの\_\_\_\_\_”

【結論】 “\_\_\_\_\_”としての小さな使命遂行

この世界には必ず、あなたを必要としている誰かがいる!